

原料費調整制度に基づく2023年8月検針分のガス料金について (群馬地区)

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社(社長：笹山 晋一、以下「東京ガス」)は、「原料費調整制度」に基づき、2023年8月検針分の単位料金を調整した結果、2023年7月検針分と比べ、1m³(45MJ)につき0.14円(消費税込)上方に調整^{*1}いたします。

これにより、1ヵ月に36m³のガスをお使いになる標準家庭で2023年7月検針分と比較して、5円(消費税込)ガス料金が上がります。

なお、2023年2月検針分より、経済産業省の「電気・ガス価格激変緩和対策事業」^{*2}にて支援される補助金により、30円/m³の値引きを行っております。補助金適用前との比較では、1,080円(消費税込)ガス料金が引き下げられています。

2023年8月検針分に適用するガス料金については、東京ガスのホームページ等であらかじめお知らせいたします。

*1 一般ガス供給約款・家庭用のお客さま向け選択約款が対象です。

*2 詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金激変緩和対策特設サイト」(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/>)をご覧ください。

1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます。

1ヵ月のご使用量	(消費税込)		
	料金表A 0～24m ³	料金表B 25～500m ³	料金表C 501m ³ ～
基本料金 (円/月)	759.00	1,296.10	7,612.30
調整単位料金 (円/m ³)	132.13	110.58	97.96
(参考) 補助金適用前 調整単位料金 (円/m ³)	162.13	140.58	127.96
(参考) 7月 調整単位料金	131.99	110.4	97.82

2. 標準家庭における影響

1ヵ月のご使用量 36m ³ (45MJ/m ³) 適用料金(円/月)	(消費税込)		
	2023年7月 ^{*3}	2023年8月 ^{*3}	増減
	5,271	5,276	5

【参考】補助金適用前	
2023年8月 適用料金	補助金適用 前後の差
6,356	1,080

- ・標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量(2018年度～2022年度の5ヵ年平均)に基づき算定しています。
- ・口座振替割引をご契約している場合の標準家庭ガス料金は、上記適用料金から55円(消費税込)を差し引いた金額となります。

*3 補助金適用により、30円/m³値引きされています。

3. 原料価格の変動（一般ガス供給約款・家庭用のお客さま向け選択約款）

(円/t)

	2023年2月～2023年4月 の平均 (7月検針分)	2023年3月～2023年5月 の平均 (8月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	102,040	92,180	▲ 9,860
LNG	106,860	96,260	▲ 10,600
LPG	90,590	88,060	▲ 2,530
基準平均原料価格(b)	54,870		
差額(a-b)	47,100	37,300	▲ 9,800

- ・ LNG価格、LPG価格とともに貿易統計値。
- ・ 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

4. 単位料金調整額の算定方法（一般ガス供給約款・家庭用のお客さま向け選択約款）

<原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} &= 96,260 \times 0.9206 \\ + \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} &= 88,060 \times 0.0405 \\ \hline &= 92,183.38 \\ &\quad \downarrow (100円未満四捨五入) \\ &= 92,180 \text{ 円/t} \end{aligned}$$

■ 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} 92,180 \text{ 円/t} - 54,870 \text{ 円/t} &= 37,310 \text{ 円/t} \\ &\quad \downarrow (100円未満切捨て) \\ &= 37,300 \text{ 円/t} \end{aligned}$$

■ 単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定（補助金適用前）

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= 37,300 \text{ 円} / 100 \text{ 円} \times 0.0858^{*5} - 17.1^{*6} \\ (\text{補助金適用前}) &= 14.90 \text{ 円}^{*7} \end{aligned}$$

*5 変動額100円につき単位料金を0.0858(0.078×1.1)円調整します。

*6 約款改定実施に伴う移行措置(8月適用分)

*7 調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切り捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切り上げます。

■ 単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定（補助金適用後）

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= 14.90 \text{ 円} - 30 \text{ 円} = \text{▲ 15.10 円} \\ (\text{補助金適用後}) & \end{aligned}$$

<標準家庭における影響>

1ヵ月のご使用量 36m ³ (45MJ/m ³) 適用料金(円/月)	2023年 7月 ^{*3}	2023年 8月 ^{*3}	増減
	5,271	5,276	5

(消費税込)

【参考】補助金適用前

2023年 8月 適用料金	補助金適用 前後の差
6,356	1,080

・ 標準家庭料金の計算方法

群馬地区

$$\begin{aligned} \text{本体料金(税込)} &= \text{基本料金(1,296.10円)} \\ &+ \text{調整単位料金(125.68円)} + \text{▲ 15.10 (円)} \times 36\text{m}^3 \\ &\quad \text{料金改定時の基準単位料金(税込) \uparrow} \quad \text{\uparrow 単位料金調整額(税込)} \end{aligned}$$

・ 本体料金は小数点以下切捨て

[参考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金（ガス1m³あたりの単価）を調整する制度です。
- ・ 「基準平均原料価格（54,870円/t）」と「平均原料価格（料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定）」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³あたり0.0858円（0.078円に1.1（消費税）を乗じた値）単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計値によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が149,570円（調整上限）を超えた場合には、「平均原料価格」は149,570円としてガス料金の調整を行います。

[参考]

法人・個人事業主のお客さま向けの選択約款

適用するガス料金については、東京ガスのホームページ等であらかじめお知らせいたします。
群馬南地区と群馬地区の統合および、群馬地区の料金改定は、2024年5月検針分からとなります。